

親子 de ワークショップ

みんが

企画展「アルテ・ポブラル——
メキシコの造形表現のいま」関連イベント

メキシコのパンづくり
死者のパン

Pan de muerto



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

親子 de ワークショップ

メキシコのパンづくり



死者のパン



メキシコの死者の日には、お供え物としてつくられる死者のパンが欠かせません。

死者のパン、と聞くとちょっと怖いイメージを持つかもしれませんが、オレンジ風味のふわふわ生地に砂糖をまぶした、やさしい味のパンです。メキシコの文化をまなびながら、親子でたのしくパンづくりを体験しましょう！
ワークショップでは、一次発酵を済ませた生地をつかって、死者のパンの形をつくり焼き上げるまでを体験します。

開催日 2019年10月20日(日)、11月24日(日)

時間 14:00～16:00 (受付開始 13:30)

場所 国立民族学博物館 職員食堂、企画展示場

対象 大人と子ども(4歳以上推奨)のペア

定員 各日9組(事前申込制/応募者多数の場合、抽選)

参加費 500円(別途、展示観覧券が必要です。)

持ち物 エプロン、三角巾、タオル



エルサ・マルティネス

メキシコ出身。メキシコ料理研究家。大学で調理師資格を取得後、2010年に来日。日本でメキシコ料理の普及をはかるため、2018年にメキシコでメキシコ料理専門家資格を得る。現在、日本国内でメキシコ料理のワークショップを展開中。



小林 貴徳 こばやし たかのり

関西外国語大学短期大学部助教としてラテンアメリカの文化と社会に関する講義を担当。専門はラテンアメリカ地域研究で、近年はメキシコの文化遺産と地域社会のあり方をめぐる研究に従事しており、文化遺産国際協力コンソーシアム中南米分科会委員も務める。



鈴木 紀 すずき もとひ

国立民族学博物館教授。1983年に日墨(メキシコ)交換留学制度によりメキシコに渡り、ユカタン大学に学ぶ。以来、ユカタン州のマヤ民族の民族誌やチアパス州の農村開発について研究してきた。現在は中南米諸国の博物館の先住民文化展示の比較研究を実施中。

死者の日
ってなに？



※ パンの材料には小麦、卵、牛乳、オレンジが含まれます。

11月1日はカトリック教会の万聖節です。メキシコではこの日と翌2日を“死者の日”と呼び、人びとは墓に花を供え、ロウソクを灯して死者との霊的な交流を図ります。家や街中にカラフルなガイコツ人形を飾ったり、仮装してパレードをしたり、にぎやかに死者の魂を迎えます。

応募方法

事前申込制(応募者多数の場合、抽選となります)
申込フォームまたは往復ハガキにて、ご応募ください。
なお、ご応募は1通につき1組までとさせていただきます。
※ ご応募いただいた方全員に、当館より返信いたします。
※ ご応募いただいた方の個人情報は、当館事業に関する目的以外では使用しません。



応募期間

9月18日(水) 受付開始

……10月20日(日) 実施分: 10月2日(水) 締切

……11月24日(日) 実施分: 11月6日(水) 締切

※ 各締切日後、1週間以内に参加の可否をご連絡いたします。

□申込フォーム …… 9月18日10:00 受付開始

みんなくホームページ内にある申込フォーム画面にしたがって必要事項をご入力ください。

<http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws20191020>

□往復ハガキ …… 9月18日到着分より受付

下記内容と、ハガキ返信面に申込者の住所・氏名をご記入のうえ、ご応募ください。

※ 消えるボールペンや鉛筆のご使用はお控えください。

①参加者氏名(ふりがな)、年齢 ※2名分

②住所 ③電話番号

④参加希望日程(10/20 または 11/24)



ご応募・お問い合わせ先

〒565-8511

大阪府吹田市千里万博公10番1号

国立民族学博物館

企画課「メキシコのパンづくり」係

Tel: 06-6878-8532

(土日祝を除く 9:00-16:00)

Fax: 06-6878-8242

<http://www.minpaku.ac.jp/>

